

南部高等学校

Monthly Times

2018年
2月号

和歌山県立南部高等学校

〒645-0002 日高郡みなべ町芝407

TEL 0739-72-2056

FAX 0739-72-2394

URL <http://www.minabe-h.wakayama-c.ed.jp/>

2年生 修学旅行 in 木島平 ～白銀の世界を満喫～

1月30日(火)から2月2日(金)まで、2学年がスキー・スノーボード研修を主とした修学旅行に行ってきました。

今年は、各地で記録的な大雪にみまわれ、交通等に多くの乱れが起こっていたので、移動に際して少し心配をしていました。しかし、目的地である長野県木島平スキー場までの、片道約600km、バスでおよそ9時間の行程は、道中雪がちらつく程度で、スムーズな移動となりました。

2日目は晴天に恵まれ気温も高い中、絶好のコンディションで開校式を迎えました。開校式では、旅行委員長の山本羅奈さんと副委員長の大木彩世さん(ともに2B)が、研修に臨む抱負を述べました。その後、インストラクターの先生方の指導の下、22班に分かれ、待ちに待ったレッスンが始まりました。最初はうまく滑れませんでした。が、ご指導のおかげで徐々に上達し、初日からリフトに乗る班も見られました。2日目は曇天で少し寒い中でしたが、すいすい滑れる生徒がほとんどでした。また、講習終了後に行ったフリー滑走では、約8割の生徒が参加し、思い思いのシュプールを描きながら気持ちよさそうに滑っていました。3日目も晴天に恵まれ、講習開始時には雲海が望める天候でした。帰路につかなければならないため、最終日は短時間の講習でしたが、習得した技術を確かめながら、楽しそうに滑っている姿が印象的でした。講習後は閉校式を行い、東谷拓実くん(2E)が、講習の感想と謝辞を述べ、代表として修了証を受け取りました。

2年生のみなさんがお互いに協力し合い、本当にスムーズな修学旅行でした。また、大きなケガもなく帰ってこられたことが何よりでした。スキー・スノーボードの技術の習得だけでなく、クラスを越えての親交が深められたり、集団の中で自分のあり方を見つめられたりと、様々な面で有意義な修学旅行になったのではないのでしょうか。



UME-1グルメ甲子園in梅の里みなべ ～南部高校3年連続入賞～

高校生による梅料理コンテスト「UME-1グルメ甲子園」が、2月12日(月)にみなべ町保健福祉センターで開催されました。このコンテストは、今年で3回目となり、町をあげた地域のイベントとして、年々盛り上がりを見せています。

先月号でお伝えしたように、3年連続出場チーム「うめまっ3」(生産技術科3年 瀧本さん、竹中さん、平山さん、山本さん)は、「おいしさコロッと梅カレーライスボール」を開発し、生産・販売しました。また、高校生実行委員として、生産技術科3年の西野くん、西本くん、三栖くん、那須くん、園芸科3年の林さん、生産技術科2年の小西さん、食と農園科1年の松下さん、久堀さんの8人が運営にあたりました。

開会セレモニーの後、スペシャルゲストとして、本校出身のシンガーソングライター「川島ケイジ」さんが登場。川島さんの熱唱に、観客は魅了されました。そして、いよいよ各ブースが開店し、各校が趣向を凝らして開発した「梅料理」の販売が始まりました。各ブースとも開始早々、長蛇の列ができる盛況ぶりでした。販売の最中には、各種イベントが催され、中でも、「みなべ田辺の梅システム」に関する紹介につづき、実行委員長でもある本校の西野くんが「食と農園科」のPRを行いました。また、カラオケバトルには、本校から3名の生徒が出演。3Cの田中くんが3位に選ばれ、会場をさらに盛り上げました。また、高校生企画「箱の中身はな～んだ!」では、高校生実行委員が進行し、本校の生徒も大勢参加してくれました。

楽しい時間は「あっ」という間に過ぎ、閉会式でのコンテストの結果発表となりました。チーム「うめまっ3」は、2年連続準優勝で、悲願の優勝を目指して頑張りましたが、第3位となり悔しい結果となりました。しかし、同じチームメイトと3年間さまざまな商品開発に挑み、試行錯誤を繰り返してきたプロセスは、何物にも代えがたい財産になったのではないのでしょうか。

高校生、特に本校生徒が多く関わった地域のイベントは、約3千人もの地域の方々を楽しませてくれました。今後もみなべ町を盛り上げるためにも、多くの南高生が関わってくればと思います。



3・4月の予定

3月1日(木) 卒業式・送る会

3月12日(月)～14日(水) 家庭学習

3月15日(木) AED講習(2F)

3月16日(金) AED講習(2G)

3月22日(木) 家庭学習

3月23日(金) 終業式

4月4日(水) 離任式

4月9日(月) 始業式